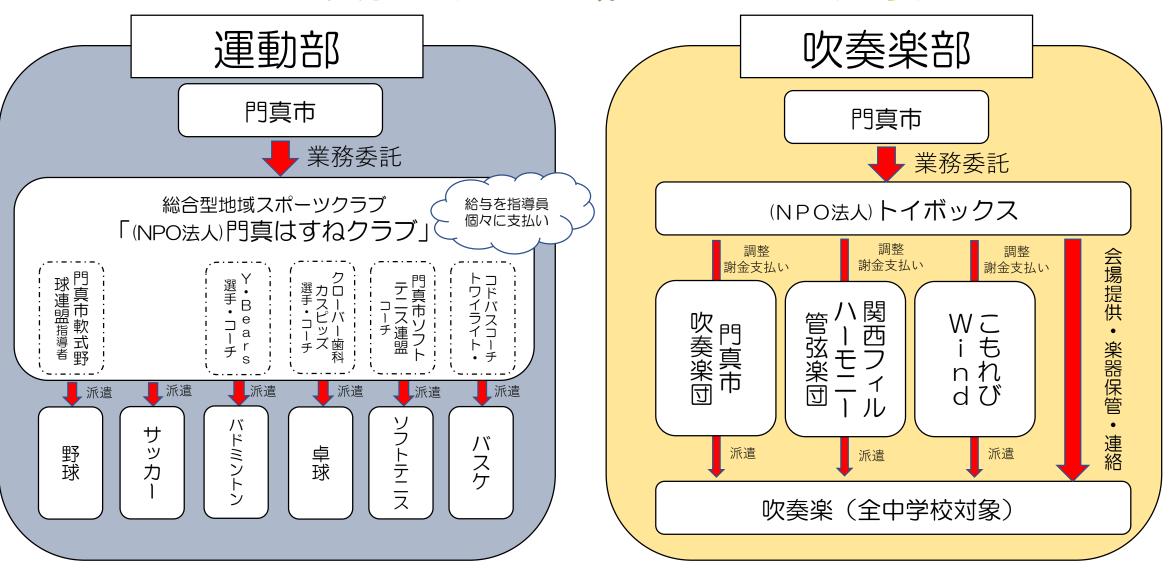
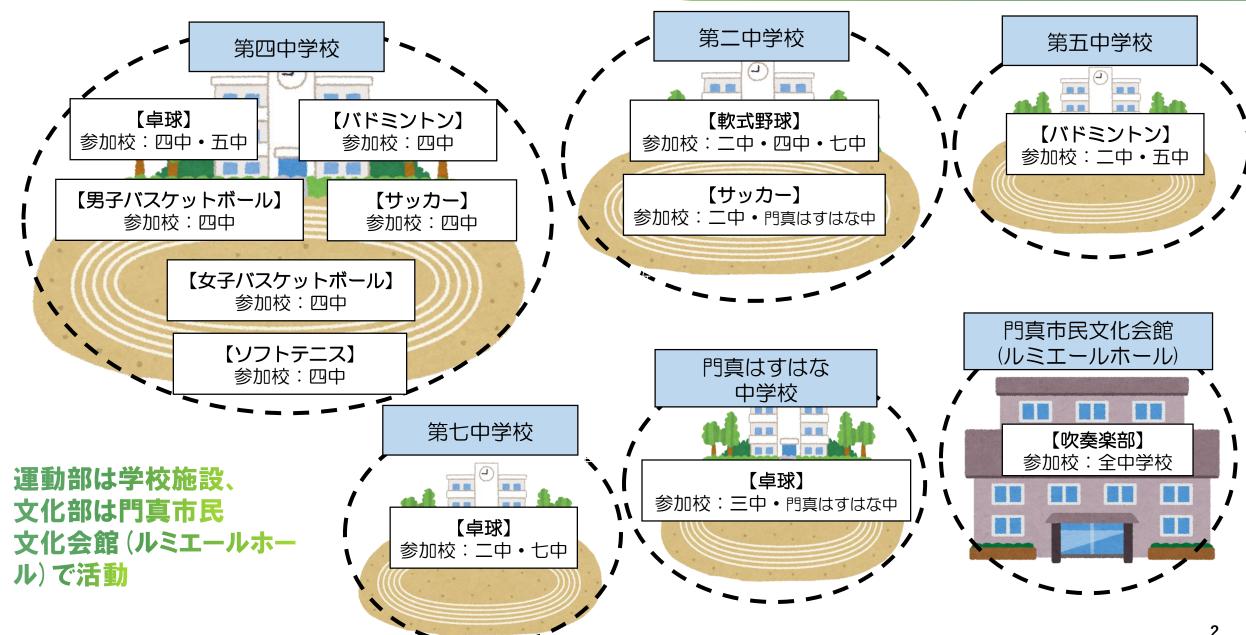
運動部·文化部共に地域のNPO法人に委託



総合教育会議(令和7年8月26日実施)資料②



成果

(文化部)

- ・部員数の増加により、吹奏楽の楽器の種類が増加し、迫力ある演奏が可能になった。
- ・吹奏楽部が廃部になっていた学校の生徒も、 参加することができるようになった。

(運動部)

・専門性の高い指導を受け、生徒の競技技術が上達している。

※門真市部活動地域移行推進協 議会で出された意見

課題

(文化部)

- ・ 楽器の修繕費用等の予算面で苦労している。
- 各校からルミエールホール(練習会場)までの移動に時間がかかる。
- ・大型の楽器を担当する生徒は、自主練習ができない。

(運動部)

- 平日の練習に派遣する指導者の確保に苦慮している。
- ・中体連の大会に地域チームが参加する際、参加資格の規定が厳しいケースが多い。